

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年11月5日(2015.11.5)

【公開番号】特開2014-59366(P2014-59366A)

【公開日】平成26年4月3日(2014.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-017

【出願番号】特願2012-203015(P2012-203015)

【国際特許分類】

G 02 B 7/04 (2006.01)

【F I】

G 02 B 7/04 E

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月14日(2015.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した課題を解決するために、本発明のレンズ鏡筒は、レンズを保持するレンズ保持枠と、前記レンズ保持枠を前記レンズの光軸方向に駆動するボイスコイルモータと、前記ボイスコイルモータを保持する第1の固定部材と、前記第1の固定部材を固定保持する第2の固定部材と、を備えたレンズ鏡筒であって、前記ボイスコイルモータは、略U字形状を有する第1のヨークと、前記第1のヨークの前記略U字形状の内部に配置されるマグネットと、四角形状を有し、前記第1のヨークの開放端を覆うように配置される第2のヨークと、を有し、前記第2のヨークは、前記第1の固定部材および前記第2の固定部材によって位置を規制されていることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レンズを保持するレンズ保持枠と、

前記レンズ保持枠を前記レンズの光軸方向に駆動するボイスコイルモータと、

前記ボイスコイルモータを保持する第1の固定部材と、前記第1の固定部材を固定保持する第2の固定部材と、を備えたレンズ鏡筒であって、

前記ボイスコイルモータは、

略U字形状を有する第1のヨークと、

前記第1のヨークの前記略U字形状の内部に配置されるマグネットと、

四角形状を有し、前記第1のヨークの開放端を覆うように配置される第2のヨークと、を有し、

前記第2のヨークは、前記第1の固定部材および前記第2の固定部材によって位置を規制されていることを特徴とするレンズ鏡筒。

【請求項2】

前記第2のヨークは、前記第1の固定部材の内壁および前記第2の固定部材の規制壁によって、位置を規制していることを特徴とする請求項1に記載のレンズ鏡筒。

【請求項 3】

前記レンズ保持枠は、コイルを有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のレンズ鏡筒。

【請求項 4】

請求項 1 ないし 3 の何れか 1 項に記載のレンズ鏡筒を有することを特徴とする撮像装置。